

地域情報

アスパラガスの反収向上を目指して！！

(一社) 熊本県野菜振興協会 鹿本支部

「JA鹿本アスパラガス部会」は、部会員94名で15.1haを栽培し、県内有数の産地を担っています。部会では栽培管理や出荷への意識統一を図るため、地域ごとに細やかな現地検討会を行っています。

アスパラガスは一度植え付けると、同じ場所で10年以上栽培することになります。このため鹿本支部では、新規作付ほ場の土壌調査を行い、ほ場ごとに診断結果と対応策の資料を作成し、生産者に活用してもらっています。また、高収量ほ場の作業管理や地温などを調査し、その調査結果を紹介しながら適期管理を促しています。

このような活動が実を結び、令和元年産（2019年産）の部会全体の出荷数量は平成30年産（2018年産）より1割以上増加しました。今後も反収向上を目指し、適期の栽培管理を支援していきます。



新規作付ほ場での土壌調査



現地検討会